

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第42週(令和7年10月13日～令和7年10月19日)

＜発生動向＞
第42週のインフルエンザの定点あたりの報告数は、5.04と前週より増加しており、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告は4件ありました。手洗いや咳エチケットを行い、感染予防に取り組みましょう。
また、伝染性紅斑の定点あたりの報告数は2.77で警報レベルが持続しています。伝染性紅斑は、パルボウイルスB19による感染症です。これまで伝染性紅斑に感染したことの無い女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。風邪症状があるときは、感染力が高いため、周囲に感染させないよう手洗いや正しいマスク着用をお願いします。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
梅毒	1	98	9	604	165	10,985
百日咳	4	390	34	2,999	944	81,828

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	66	2.87	3.65	270	2.21	14,303	3.72
インフルエンザ	116	5.04	4.65	330	2.70	9,074	2.36
急性呼吸器感染症	1240	53.91	78.50	5,295	43.40	230,808	60.20
RSウイルス感染症	24	1.85	2.00	159	2.27	3,806	1.63
咽頭結膜熱	5	0.38	0.54	35	0.50	606	0.26
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	2.46	2.92	164	2.34	4,512	1.93
感染性胃腸炎	78	6.00	7.92	289	4.13	9,169	3.92
水痘	2	0.15	0.31	12	0.17	516	0.22
手足口病	8	0.62	0.85	38	0.54	850	0.36
伝染性紅斑	36	2.77	3.00	110	1.57	2,928	1.25
突発性発しん	6	0.46	0.69	31	0.44	657	0.28
ヘルパンギーナ	0	0.00	0.08	6	0.09	1,050	0.45
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	3	0.04	111	0.05
急性出血性結膜炎	1	0.17	0.00	1	0.04	11	0.02
流行性角結膜炎	6	1.00	1.17	52	2.00	727	1.05
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	4	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	1	0.07	28	0.06
マイコプラズマ肺炎	6	3.00	3.50	13	0.87	734	1.53
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	4	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	5	0.01

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。
※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。
○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。